

単元名 はさみの あーと(絵)

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 表したいことを表すために、はさみの使い方や切った形の置き方を工夫して、できる形を見付けることができる。
(2) はさみで紙を切りながら生まれた形を基に、表したいことを考えるとともに、自分や友達の作品から、形のよさや面白さを感じることができる。
(3) はさみを使って思いのままに切り、表すことを楽しもうとする。

標準的な展開例

02080202_001

【準備等】 白い画用紙、黒い画用紙、はさみ、のり など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 はさみで自由に切った形を並べて、自分が表したいことを見付けて工夫して表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 気持ちのおもむくままに、自由にはさみでどんどん切ることを楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ギザギザ ・クネクネ ・シャープ ・スイスイ ・ジグザグ ・グルグル ★ はさみの切り方やできた形の並べ方をいろいろ試して、工夫してあらわそう ○ 切ってできた形を黒い紙の上に置いたり、並べたりして面白い形を見付ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな大きさがあるね。 ・長い紙を切って、離しておいたら、隙間の形が面白いよ。 ・これは、ふわふわだな。泡みたい。 ○ 切った形を基に、自分の表したいことを見付けて表す。 <ul style="list-style-type: none"> ・並び方を変えると、見え方も変わるんだね。 ・小さな形を集めて、大きな線をつくろう。 ○ 作品を見て題名を考える。 ○ 題名当てゲームを行い、自分たちの表した形のよさや面白さを感じ取る。 <ul style="list-style-type: none"> ・私は「ドミノ」だと思います。細長い紙をたくさん並べていて面白いです。 ・正解は「踊っている昆布」です。細長い色々な形を並べたら、踊っているみたいになりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 1・2 下 P.36, 37 ・はさみの使い方や置く場所などの安全指導を行う。 ・教師が自由に紙を切る様子を見せてもよい。 ・切った紙は空き箱などに入れて、机上进行を整頓しながら活動させる。 ・下がきをした線をなぞるではなく、思いのままに切る行為を楽しむことを大切にすること。 ・手や体の動くままに切ることを楽しませ、はさみだからできるシャープな線の面白い形を見付けられるよう声掛けをする。 ・はさみは机の上で切る、使わないときは閉じて机の上に置くなどの安全指導を行う。 ・切ってできた形を黒い紙の上に置いたり、並べたりして自分が面白いと感じる形を見付ける時間を十分に確保する。 ・切った紙を黒い画用紙の上に並べたり、向きを変えたり動かしたりしながら表したいことを見付けさせる。 ・形の見立てよりも、自分がいいと感じる形を大切にさせる。 【評】 作品を通して、切ってできる形や並べてできる形の面白さに気づき工夫して絵に表す「知識・技能」を評価する。 【評】 作品を通して、表したいことを見付ける「思考・判断・表現」を評価する。 ・友達の作品を見て、題名を当てる活動を通して、よさや面白さを味わわせる。 ・一人一人の感じ方の違いを認める雰囲気をつくる。 【評】 題名を当てる活動を通して、作品のよさや面白さを味わう「思考・判断・表現」を評価する。 【評】 作品やこれまでの学習活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】